

チャイルドシートアセスメント2016.3



小さな命をやさしく守る…

チャイルドシート 安全比較BOOK

より信頼できる安全な製品を
選びたいと思いませんか？



国土交通省



独立行政法人
自動車事故対策機構



チャイルドシートも 愛情のひとつです。



チャイルドシートをしないと、どうなるの？

チャイルドシートを使用しないと、赤ちゃんは投げ出されてしまいます。



(出典) JAF

チャイルドシート
使用有無による
死亡重傷率の比較

死亡重傷率
約2.1倍

使用

0.96

1.98

不使用

(出典) 警察庁 チャイルドシート使用有無別交通事故関連統計 (平成26年中)



チャイルドシートをしても、正しく使用しないと？

チャイルドシートを正しく使用しないと、
シートから放り出されてしまうことも！
チャイルドシートは正しくつけましょう。

チャイルドシート適正・不適正使用別
死亡重傷率の比較

死亡重傷率
約6.0倍

適正

0.73

4.35

不適正

(出典) 警察庁 チャイルドシート
使用有無別交通事故関連統計 (平成26年中)



(出典) JAF

ISO-FIXなら取付も簡単！

ISO-FIXとは？

シートベルトを使用せず、
専用の金具で座席に固定
するチャイルドシートで、
誰でも簡単・確実に取り
付けることができます。



国土交通省と(独)自動車事故対策機構は、市販のチャイルドシートについて前面衝突試験と使用性について評価試験を行い、その結果を安全性能評価として公表しています。

このパンフレットをご活用いただくことにより、大切なお子さまのために、より安全なチャイルドシートを選んでいただくことを願っています。

安全性能の評価の見方

2014年度までの試験結果に基づく評価の見方



アイン フィックス

このマークは、ISO-FIX固定のチャイルドシートのうち、衝突試験結果がすべて「優」である機種に表示しています。

ISO-FIXとは?

シートベルトを使用せず、専用の金具で座席に固定するチャイルドシートで、誰でも簡単・確実に取り付けることができます。

チャイルドシート
安全基準マーク
20ページ参照

商品名

メーカー名

現基準適合品 E43045087 (2011年度実施)



14.0 kg

総合評価

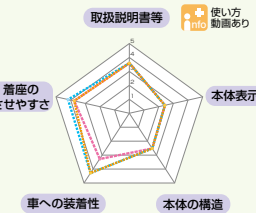
乳児用 (ベッド型) 乳児用 幼児用

Ⅰ 前面衝突試験	良	優	良
Ⅱ 使用性評価試験	3.5	3.2	3.4

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	乳児用	幼児用
破損の状況	○	○	○
シート背もたれの傾き	-	○	-
シート底面の傾き	○	-	-
頭部のはみ出し	-	○	-
頭部の移動量	○	-	○
頭部に受ける力	-	-	○
胸部に受ける力	○	○	○
胸のたわみ	-	-	なし
その他の事象	なし	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験



Ⅱ 使用性評価試験

使いやすさや取り付け方など使用性について内容ごとに5点満点で点数をつけて、評価項目ごとの平均点をグラフで表示しています。

23ページ参照

乳児用 (ベッド型)

乳児用

幼児用



Ⅰ 前面衝突試験の評価

試験結果に基づく評価を次のように表しています。

22ページ参照



推奨せず

2015年度から変更された項目 (前面衝突試験は2014年度と同様です。)

※印のついた製品は、使用性評価試験は2015年度から採用された試験を基に評価しています。

商品名※

メーカー名

現基準適合品 E43045087 (2015年度実施)

NEW



14.0 kg

総合評価

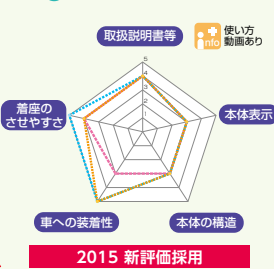
乳児用 (ベッド型) 乳児用 幼児用

Ⅰ 前面衝突試験	良	優	良
Ⅱ 使用性評価試験 2015 新評価採用	20	17	19

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	乳児用	幼児用
破損の状況	○	○	○
シート背もたれの傾き	-	○	-
シート底面の傾き	○	-	-
頭部のはみ出し	-	○	-
頭部の移動量	○	-	○
頭部に受ける力	-	-	○
胸部に受ける力	○	○	○
胸のたわみ	-	-	なし
その他の事象	なし	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験 新



Ⅱ 使用性評価試験 新

2015年度からの評価対象製品は、項目の色が濃い色になり、グラフの下に「2015 新評価採用」と記載してあります。また、総合評価の点数は各項目の合計点で表すように変更されました。

23ページ参照

カテゴリー別掲載製品一覧

NEW 2015年度試験を行った製品です。

カテゴリー

ブランド名	商 品 名	メーカー等		乳児専用 ベビーシートと呼ばれることもあります。	ベルト固定 タイプ
Combi	グッドキャリー	コンビ(株)	5		適用体重10kg未満又は13kg未満 身長が70cm以下、 新生児から1歳ぐらい
Römer	ベビーセーフプレミアム	伊藤忠リーテイルリンク(株)	5		

ブランド名	商 品 名	メーカー等		乳児用・幼児用 (兼用タイプ)	ISO-FIX 固定タイプ
AILEBEBE	キュートフィックス	(株)カーメイト	6		
	クルット 3i NEW		6		
Aprica	クルリラ NEW	アップリカ・チルドレンズプロダクツ(同)	6	(1台で、2通りの使い方ができる機種)	
Combi	ネセルターン／ネルーム ISOFIX	コンビ(株)	7		
GRACO	G-FIX	アップリカ・チルドレンズプロダクツ(同)	7		
LEAMAN	iA01	リーマン(株)	7		
TAKATA	takata04-i fix	タカタ(株)	8		

ブランド名	商 品 名	メーカー等		乳児用・幼児用 (兼用タイプ) ベッド型含む	ベルト固定 タイプ
AILEBEBE	クルット NT	(株)カーメイト	9	(1台で、2通りまたは3通りの使い方ができる機種)	
Aprica	クルリラ NEW	アップリカ・チルドレンズプロダクツ(同)	9		
	フラディア		9		
Combi	コッコロ UX		10		
	ネセルターン／ネルーム	コンビ(株)	10		
	ママロン		10		
	マルゴット		11		
GRACO	G-FIX	アップリカ・チルドレンズプロダクツ(同)	11		
Joie	チルト	(株)カトージ	11		
LEAMAN	カイナ		12		
	ネディアップ NEW	リーマン(株)	12		
	パミオウーノ		12		
	ピピデビュー		13		
Nihonikuji	バンビーノ 04	(株)日本育児	13		
pigeon	cuna	ピジョン(株)	13		
TAKATA	takata04-neo SF		14		
	takata04-pops		14		
	takata04-smartfix	タカタ(株)	14		
	takata04-smartfix basic		15		
	takata04-symphonyEC		15		

ブランド名	商 品 名	メーカー等		幼児専用 チャイルドシートと呼ばれることもあります。	ベルト固定 タイプ
AILEBEBE	スイングムーン	(株)カーメイト	16		
Aprica	エアグルーヴ NEW	アップリカ・チルドレンズプロダクツ(同)	16		
	ユーロハーネス		16		
Combi	ジョイトリップ	コンビ(株)	17		
LEAMAN	フィーカ		17		
	ロングフィット	リーマン(株)	17		
Nihonikuji	トラベルベスト EC プラス	(株)日本育児	18		
	ハイバックブースター EC II Air NEW		18		
RECARO	RECARO Start J1 NEW		18		
	RECARO Young Sport	レカロチャイルドセーフティ(株)	19		



乳児専用



対象：体重10kg未満用又は13kg未満
進行方向に対して後ろ向きに使用

グッドキャリー



3.3 kg

総合評価

乳児用

I 前面衝突試験

良

II 使用性評価試験

4.4

Combi

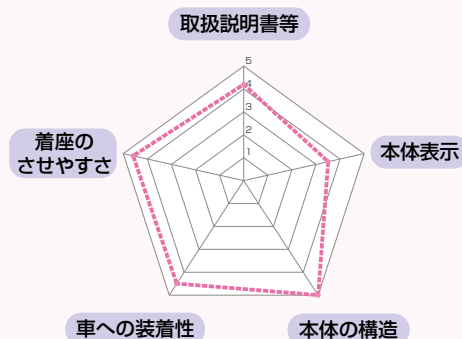
現基準適合品

E404443638 (2007年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用
破損の状況	◎
シート背もたれの傾き	◎
頭部のはみ出し	◎
胸部に受ける力	○
その他の事象	なし

II 使用性評価試験



ベビーセーフプレミアム



3.7 kg

総合評価

乳児用

I 前面衝突試験

優

II 使用性評価試験

4.2

Römer

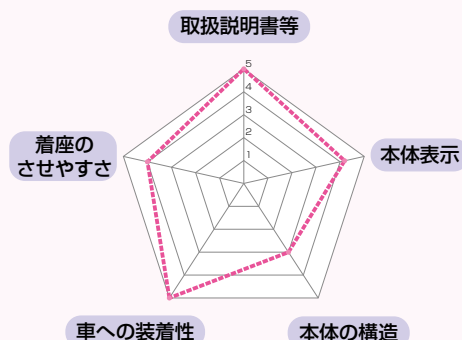
現基準適合品

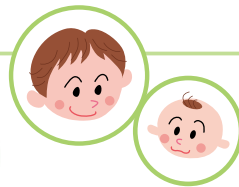
E104301146 (2009年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用
破損の状況	◎
シート背もたれの傾き	◎
頭部のはみ出し	◎
胸部に受ける力	◎
その他の事象	なし

II 使用性評価試験





乳児用・幼児用(兼用タイプ)

キュートフィックス



ISO-FIX

8.4 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

良

優

II 使用性評価試験

4.4

4.5



AILEBEBE

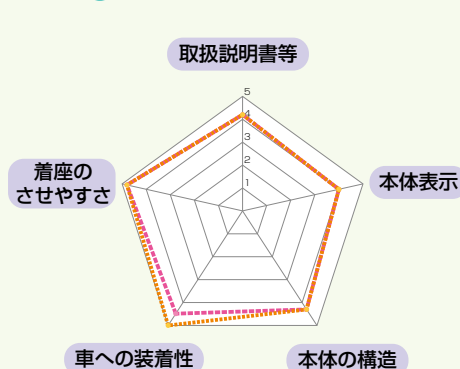
現基準適合品

E444044121/E444044122 (2012年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	○	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



フルット3i※

NEW



14.5 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

良

良

II 使用性評価試験
2015 新評価採用

22

22



AILEBEBE

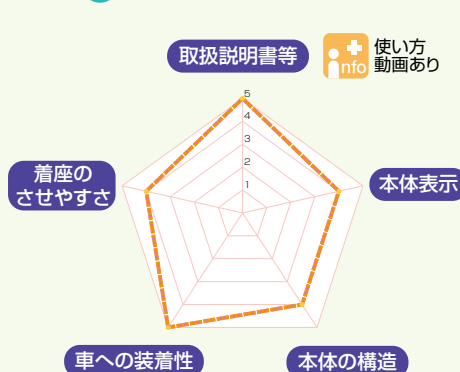
現基準適合品

E43040012 (2015年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	○	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験 新



2015 新評価採用

クルリラ※

NEW

ISO-FIX
ベルト
固定
兼用9ページの
ベルト固定タイプと
同じ機種です。

14.9 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

良

良

II 使用性評価試験
2015 新評価採用

19

19

Aprica

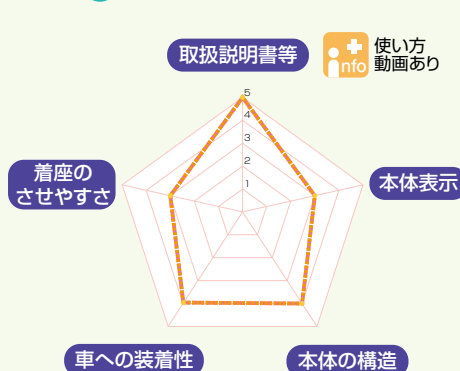
現基準適合品

E11041606 (2015年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	○	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験 新



2015 新評価採用

Ⅰ 前面衝突試験
(詳細はP22)

① 4つの項目がすべて◎の場合(×が1つでもある場合は除く。)
② 「優」、「良」および「推奨せず」に該当しない場合

③ 4つの項目の中で◎が3つ、○が1つの場合(×が1つでもある場合は除く。)
④ 評価項目の中で1つでも×があった場合

Ⅱ 使用性評価試験
(評価の見方はP23)

現基準適合品 2006年10月に施行された国内基準に適合したもの。なお、この基準は現行の国連基準(ECE規則第44号第4改訂版)と同じものです。

ネセルターン/ネルーム ISOFIX



12.0 kg

総合評価

乳児用

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

①

②

Ⅱ 使用性評価試験

4.1

4.3

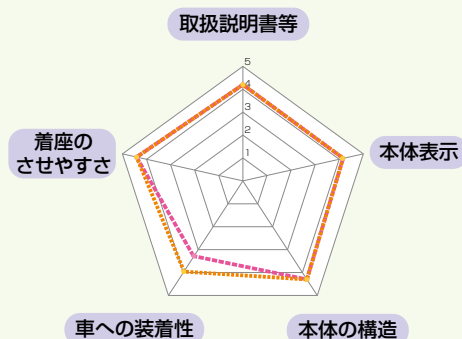
Combi

現基準適合品 E4044348 (2014年度実施)

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験



G-FIX



現基準適合品 E13045069 (2013年度実施)

ISO-FIX
ヘルメット
兼用

11ページの
ヘルメット固定タイプと
同じ機種です。
台座を取り外すことで
シートベルトタイプに
変更できる製品です。

14.8 kg



総合評価

乳児用

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

①

②

Ⅱ 使用性評価試験

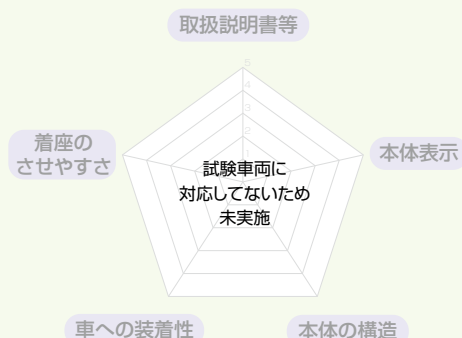
—

—

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験



iA01



現基準適合品 E4044436 (2014年度実施)



11.8 kg

総合評価

乳児用

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

③

②

Ⅱ 使用性評価試験

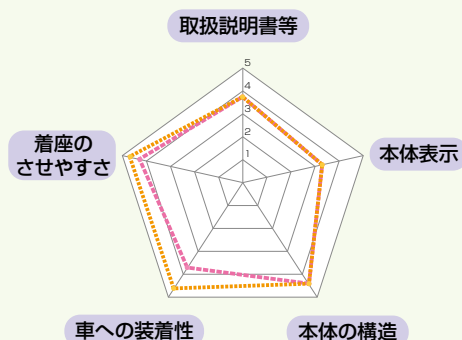
4.0

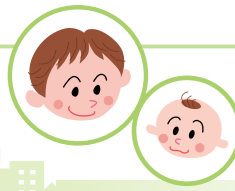
4.1

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験





takata04-i fix

TAKATA

現基準適合品 E4344R040004 (2012年度実施)



10.9 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

優

優

II 使用性評価試験

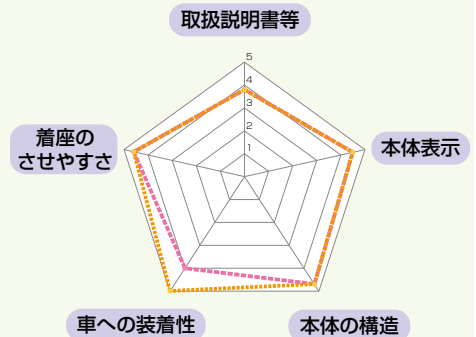
4.3

4.5

I 前面衝突試験

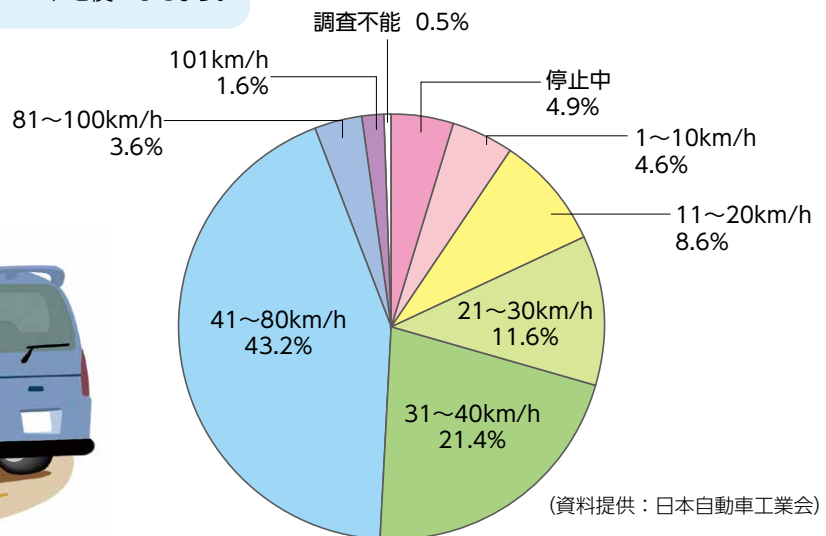
取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



低速であってもチャイルドシートの適切な取り付けが必要です!

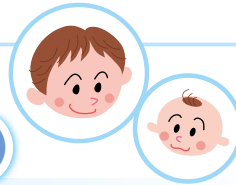
- 自動車乗車中の幼児の事故は、土曜・日曜に多く、また走行目的としては「買い物」31%、「訪問」21%、「通学通園」10%等となっています。
- これらの目的では近隣走行が多く、それほどスピードは出ていないため事故の影響は小さいと思われるがちですが、チャイルドシート非着用者が死亡又は重傷を負った事故における自動車の速度をみると、時速40km/h以下が50%を占めています。
- この結果から、チャイルドシートを使わないと低速で走っていても被害が大きくなる場合があることが理解できます。
- 自動車に幼児を乗せる際は、常にチャイルドシートを使いましょう。



チャイルドシート非着用者が死亡又は重傷を負った事故における自動車の速度



乳児用・幼児用(兼用タイプ)



クルットNT



13.3 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

良

優

II 使用性評価試験

4.5

4.5

AILEBEBE

現基準適合品

E404443842 (2010年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎※	◎※
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	○	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

※サポートレグに変形が発生したが、それは衝撃吸収機構の作動によるものである。

II 使用性評価試験

取扱説明書等

使い方
動画あり

着座の
させやすさ

本体表示

車への装着性

本体の構造

クルリラ※

NEW

ISO-FIX
ベルト
固定
兼用

6ページの
ISO-FIX固定タイプと
同じ機種です。



14.9 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

良

普

II 使用性評価試験

2015 新評価採用

17

17

Aprica

現基準適合品

E11041606 (2015年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	○
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	○	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験 新

取扱説明書等

使い方
動画あり

着座の
させやすさ

本体表示

車への装着性

本体の構造

2015 新評価採用

フラディア



14.0 kg

総合評価

乳児用
(ベッド型)

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

良

優

良

II 使用性評価試験

3.5

3.2

3.4

Aprica

現基準適合品

E13045087 (2011年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用 (ベッド型)	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎	◎
シート背もたれの傾き	-	◎	-
シート底面の傾き	◎	-	-
頭部のはみ出し	-	◎	-
頭部の移動量	◎	-	◎
頭部に受ける力	-	-	○
胸部に受ける力	○	◎	◎
胸のたわみ	-	-	なし
その他の事象	なし	なし	なし

II 使用性評価試験

取扱説明書等

使い方
動画あり

着座の
させやすさ

本体表示

車への装着性

本体の構造



乳児用・幼児用(兼用タイプ)



ココロ UX



4.4 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

良

普

II 使用性評価試験

4.0

4.2

Combi

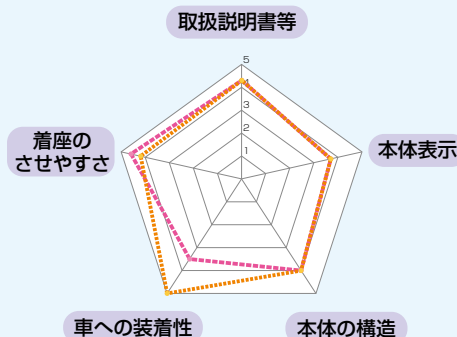
現基準適合品

E13045025 (2008年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	○	◎
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



ネセルターン/ネルーム



11.4 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

普

良

II 使用性評価試験

4.1

4.1

Combi

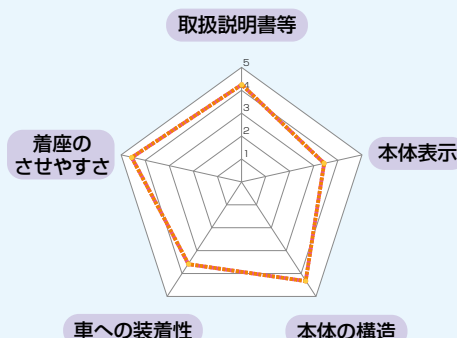
現基準適合品

E4044238 (2014年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	○	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	○	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



ママロン



5.3 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

良

普

II 使用性評価試験

4.1

4.2

Combi

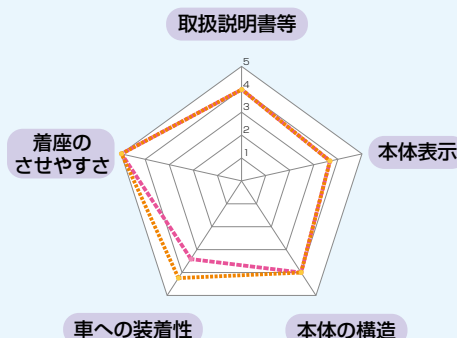
現基準適合品

E4044350 (2014年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	○	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



Ⅰ 前面衝突試験
(詳細はP22)

④ 4つの項目がすべて◎の場合(×が1つでもある場合は除く。)
③ 「優」、「良」および「推奨せず」に該当しない場合

④ 4つの項目の中で◎が3つ、○が1つの場合(×が1つでもある場合は除く。)
③ 評価項目の中で1つでも×があった場合

Ⅱ 使用性評価試験
(評価の見方はP23)

現基準適合品 2006年10月に施行された国内基準に適合したもの。なお、この基準は現行の国連基準(ECE規則第44号第4改訂版)と同じものです。

マルゴット



7.4 kg

総合評価

乳児用

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

優

良

Ⅱ 使用性評価試験

4.2

4.4

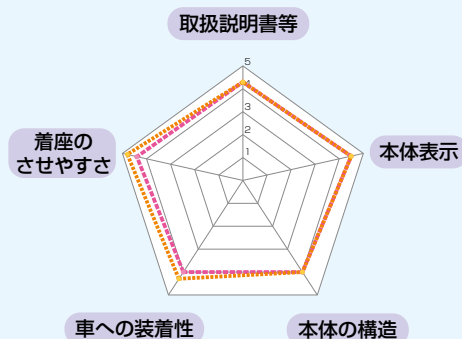
Combi

現基準適合品 E4044203 (2012年度実施)

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験



G-FIX



ISO-FIX
ヘルト
固定
兼用
7ページの
ISO-FIX固定タイプと
同じ機種です。
台座を取り付けることで
ISO-FIXタイプに
変更できる製品です。

8.7 kg

総合評価

乳児用

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

優

普

Ⅱ 使用性評価試験

3.4

3.4

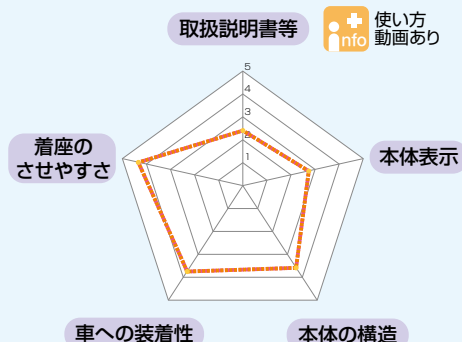
GRACO

現基準適合品 E13045069 (2013年度実施)

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験



チルト



6.1 kg

総合評価

乳児用

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

優

良

Ⅱ 使用性評価試験

3.0

3.5

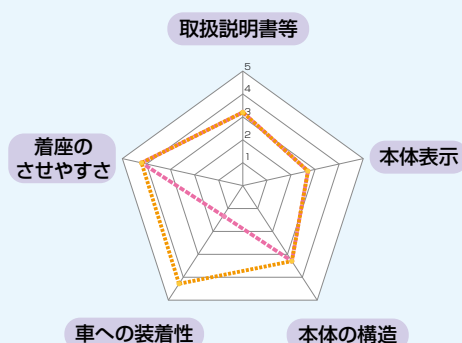
Joie

現基準適合品 E40444103 (2012年度実施)

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験





乳児用・幼児用(兼用タイプ)



カイナ



5.3 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

優

優

II 使用性評価試験

4.2

4.1

LEAMAN

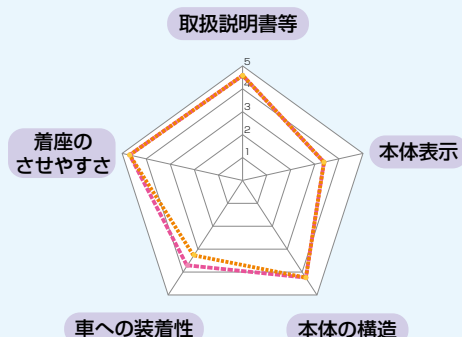
現基準適合品

E24040093 (2014年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



ネディアップ※

NEW



6.4 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

優

良

II 使用性評価試験

2015 新評価採用

18

18

LEAMAN

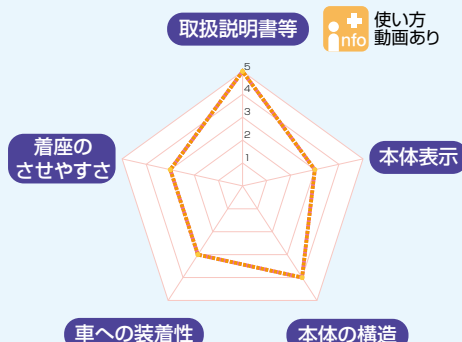
現基準適合品

E8047665 (2015年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験 新



2015 新評価採用

パミオウノ



6.7 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

良

普

II 使用性評価試験

4.2

4.3

LEAMAN

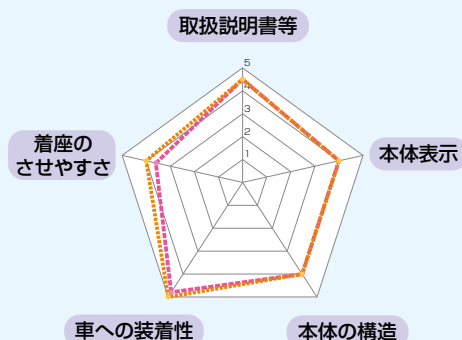
現基準適合品

E8044159 (2006年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	○	◎
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



kg 製品重量：試験時の製品の重量を ○.○kg で表示します。これは評価の対象とはしていません。

※ 使用性評価試験は2015年度から採用された試験を基に評価しています。(詳細はP3、P23)

Ⅰ 前面衝突試験
(詳細はP22)

① 4つの項目がすべて◎の場合(×が1つでもある場合は除く。)
② 「優」、「良」および「推奨せず」に該当しない場合

③ 4つの項目の中で◎が3つ、○が1つの場合(×が1つでもある場合は除く。)
④ 評価項目の中で1つでも×があった場合

Ⅱ 使用性評価試験
(評価の見方はP23)

現基準適合品 2006年10月に施行された国内基準に適合したもの。なお、この基準は現行の国連基準(ECE規則第44号第4改訂版)と同じものです。

ピピデビュー



6.4 kg

総合評価

乳児用

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

優

良

Ⅱ 使用性評価試験

3.9

4.0

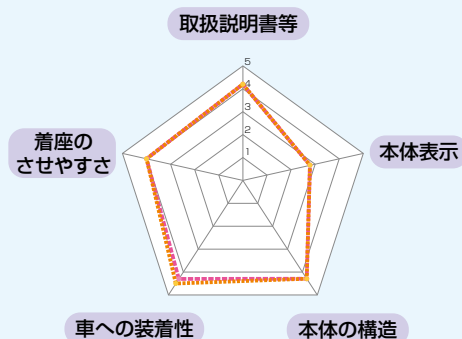
LEAMAN

現基準適合品 E8045981 (2011年度実施)

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験



バンビーノ04



5.8 kg

総合評価

乳児用

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

良

普

Ⅱ 使用性評価試験

3.2

3.4

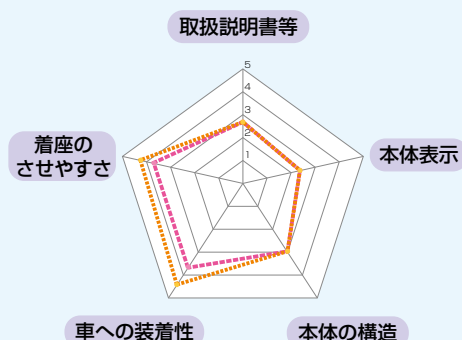
Nihonikuji

現基準適合品 E24040105 (2014年度実施)

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	○	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験



cuna



5.6 kg

総合評価

乳児用

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

優

普

Ⅱ 使用性評価試験

3.8

3.8

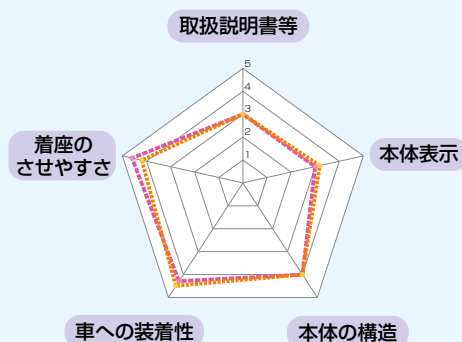
pigeon

現基準適合品 E11040215 (2011年度実施)

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

Ⅱ 使用性評価試験





乳児用・幼児用(兼用タイプ)



takata04-neo SF



7.8 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

優

優

II 使用性評価試験

4.5

4.5

TAKATA

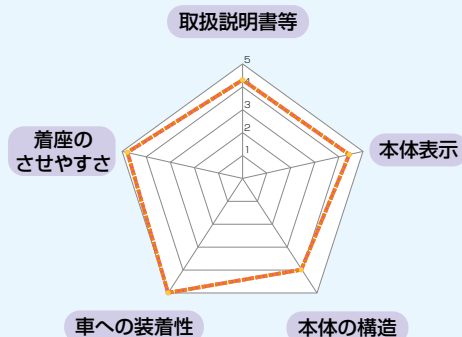
現基準適合品

E4344R040009 (2014年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



takata04-pops



4.3 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

優

普

II 使用性評価試験

4.2

4.1

TAKATA

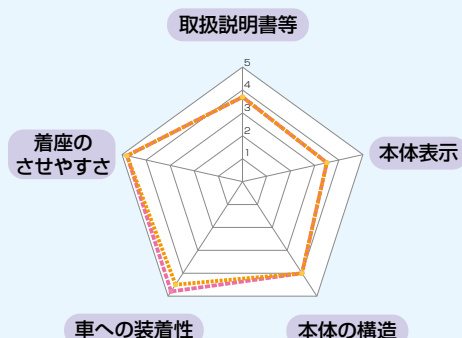
現基準適合品

E4344R040002 (2011年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	○
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



takata04-smartfix



10.3 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

優

優

II 使用性評価試験

3.9

3.8

TAKATA

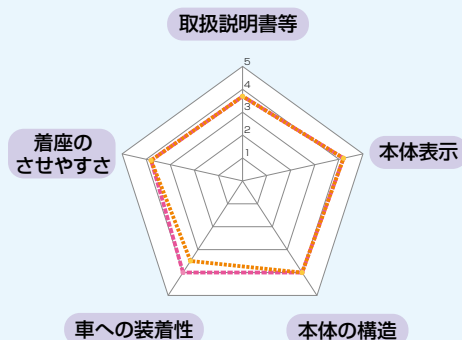
現基準適合品

E404443909 (2010年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



takata04-smartfix basic

TAKATA

現基準適合品 E4344R040005 (2013 年度実施)



10.3 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

優

優

II 使用性評価試験

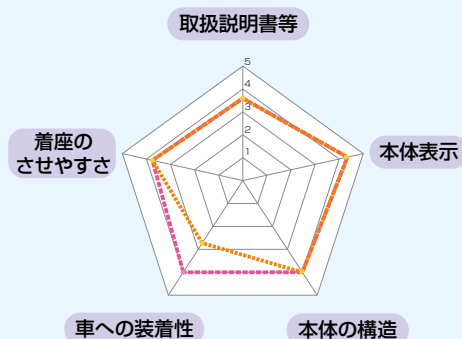
4.0

3.7

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	◎
頭部に受ける力	-	◎
胸部に受ける力	◎	◎
胸のたわみ	-	なし
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験



takata04-symphonyEC

TAKATA

現基準適合品 E404443812 (2008年度実施)



6.1 kg

総合評価

乳児用

幼児用

I 前面衝突試験

優

普

II 使用性評価試験

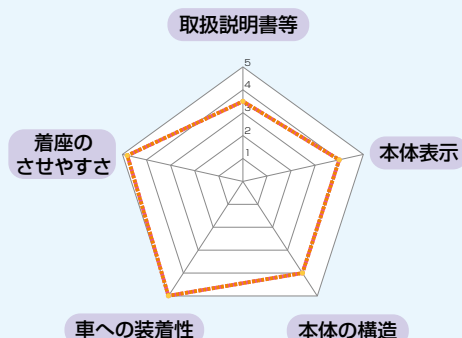
4.3

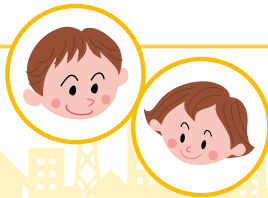
4.3

I 前面衝突試験

取り付け方向	乳児用	幼児用
破損の状況	◎	◎
シート背もたれの傾き	◎	-
頭部のはみ出し	◎	-
頭部の移動量	-	○
頭部に受ける力	-	○
胸部に受ける力	◎	◎
その他の事象	なし	なし

II 使用性評価試験





スイングムーン



8.3 kg

総合評価

幼児用

I 前面衝突試験

良

II 使用性評価試験

4.1

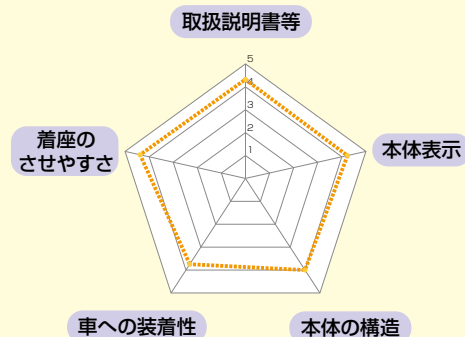
AILEBEBE

現基準適合品 E404443854 (2013年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	幼児用
破損の状況	◎
頭部の移動量	◎
頭部に受ける力	○
胸部に受ける力	◎
胸のたわみ	なし
その他の事象	なし

II 使用性評価試験



エアグルーヴ※

NEW



5.4 kg

総合評価

幼児用

I 前面衝突試験

良

II 使用性評価試験

2015 新評価採用

14

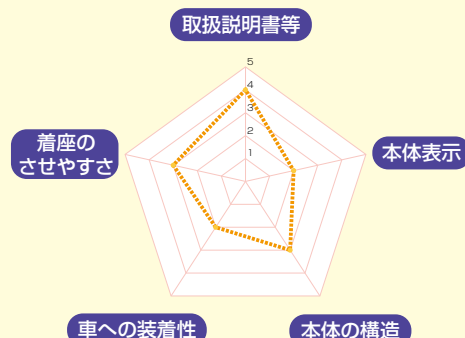
Aprica

現基準適合品 E11041579 (2015年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	幼児用
破損の状況	◎
頭部の移動量	○
頭部に受ける力	◎
胸部に受ける力	◎
胸のたわみ	なし
その他の事象	なし

II 使用性評価試験 新



2015 新評価採用

ユーロハーネス



9.3 kg

総合評価

幼児用

I 前面衝突試験

良

II 使用性評価試験

3.5

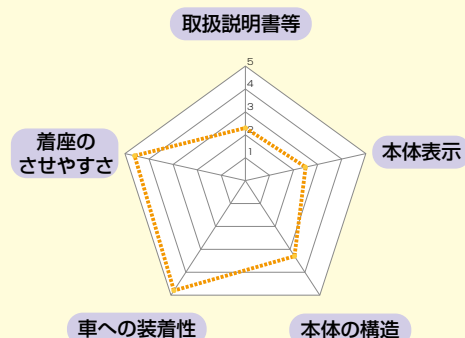
Aprica

現基準適合品 E11040205 (2010年度実施)

I 前面衝突試験

取り付け方向	幼児用
破損の状況	◎
頭部の移動量	○
頭部に受ける力	◎
胸部に受ける力	◎
胸のたわみ	なし
その他の事象	なし

II 使用性評価試験



Ⅰ 前面衝突試験
(詳細はP22)

① 4つの項目がすべて◎の場合(×が1つでもある場合は除く。)
② 「優」、「良」および「推奨せず」に該当しない場合

③ 4つの項目の中で◎が3つ、○が1つの場合(×が1つでもある場合は除く。)
④ 評価項目の中で1つでも×があった場合

Ⅱ 使用性評価試験
(評価の見方はP23)

現基準適合品 2006年10月に施行された国内基準に適合したもの。なお、この基準は現行の国連基準(ECE規則第44号第4改訂版)と同じものです。

ジョイトリップ



4.9 kg

総合評価

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

②

Ⅱ 使用性評価試験

3.8

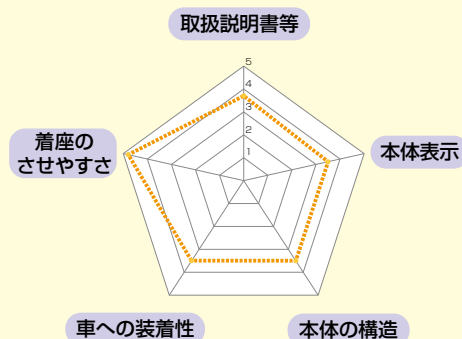
Combi

現基準適合品 E40444010 (2011年度実施)

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	幼児用
破損の状況	◎
頭部の移動量	◎
頭部に受ける力	○
胸部に受ける力	○
胸のたわみ	なし
その他の事象	なし

Ⅱ 使用性評価試験



フィーカ



5.4 kg

総合評価

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

②

Ⅱ 使用性評価試験

4.4

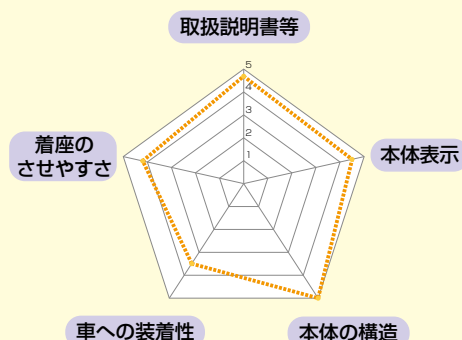
LEAMAN

現基準適合品 E13045116 (2012年度実施)

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	幼児用
破損の状況	◎
頭部の移動量	○
頭部に受ける力	○
胸部に受ける力	◎
胸のたわみ	なし
その他の事象	なし

Ⅱ 使用性評価試験



ロングフィット



4.7 kg

総合評価

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

①

Ⅱ 使用性評価試験

4.3

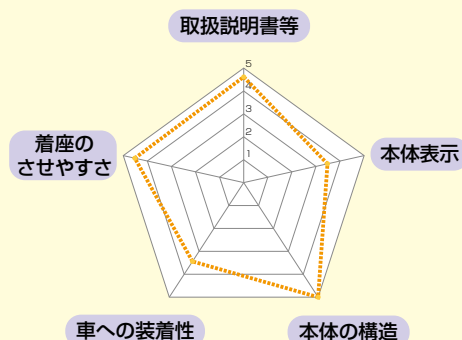
LEAMAN

現基準適合品 E13045115 (2013年度実施)

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	幼児用
破損の状況	◎
頭部の移動量	◎
頭部に受ける力	◎
胸部に受ける力	◎
胸のたわみ	なし
その他の事象	なし

Ⅱ 使用性評価試験





幼児専用



トラベルベストECプラス

Nihonikuji

現基準適合品 E4044338 (2013年度実施)



3.0 kg

総合評価

幼児用

I 前面衝突試験

良

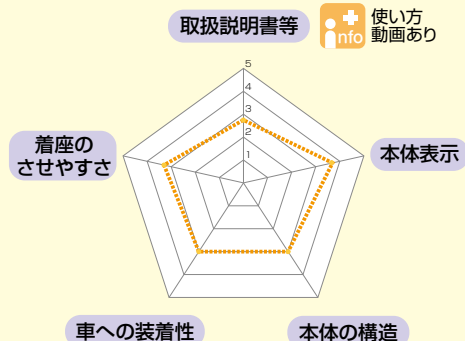
II 使用性評価試験

3.2

I 前面衝突試験

取り付け方向	幼児用
破損の状況	○
頭部の移動量	○
頭部に受ける力	◎
胸部に受ける力	◎
胸のたわみ	なし
その他の事象	なし

II 使用性評価試験



ハイバックブースターEC II Air※

Nihonikuji

現基準適合品 E13045152 (2015年度実施)

NEW



4.2 kg

総合評価

幼児用

I 前面衝突試験

推奨せず

II 使用性評価試験

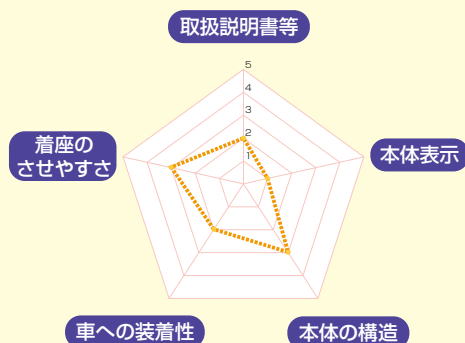
2015 新評価採用

11

I 前面衝突試験

取り付け方向	幼児用
破損の状況	○
頭部の移動量	×
頭部に受ける力	◎
胸部に受ける力	◎
胸のたわみ	なし
その他の事象	なし

II 使用性評価試験 新



2015 新評価採用

RECARO Start J1※

RECARO

現基準適合品 E4044335 (2015年度実施)

NEW



6.4 kg

総合評価

幼児用

I 前面衝突試験

良

II 使用性評価試験

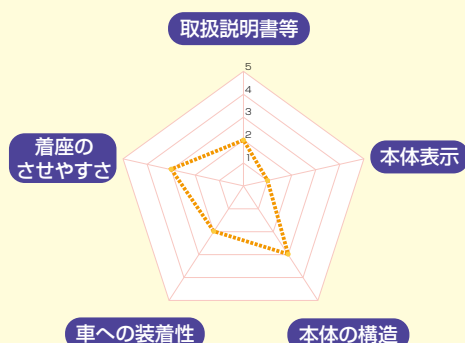
2015 新評価採用

11

I 前面衝突試験

取り付け方向	幼児用
破損の状況	◎
頭部の移動量	○
頭部に受ける力	◎
胸部に受ける力	◎
胸のたわみ	なし
その他の事象	なし

II 使用性評価試験 新



2015 新評価採用

kg 製品重量：試験時の製品の重量を ○.○kg で表示します。これは評価の対象とはしていません。

※ 使用性評価試験は2015年度から採用された試験を基に評価しています。(詳細はP3、P23)

Ⅰ 前面衝突試験
(詳細はP22)

④ 4つの項目がすべて◎の場合(×が1つでもある場合は除く。)
③ 「優」、「良」および「推奨せず」に該当しない場合

④ 4つの項目の中で◎が3つ、○が1つの場合(×が1つでもある場合は除く。)
③ 評価項目の中で1つでも×があった場合

Ⅱ 使用性評価試験
(評価の見方はP23)

現基準適合品 2006年10月に施行された国内基準に適合したもの。なお、この基準は現行の国連基準(ECE規則第44号第4改訂版)と同じものです。

RECARO Young Sport

RECARO

現基準適合品 E104301171 (2009年度実施)



8.4 kg

総合評価

幼児用

Ⅰ 前面衝突試験

③

Ⅱ 使用性評価試験

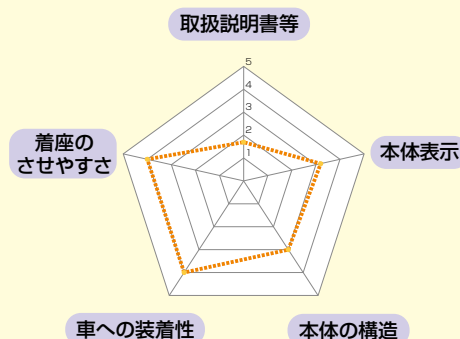
3.2

Ⅰ 前面衝突試験

取り付け方向	幼児用
破損の状況	○
頭部の移動量	○
頭部に受ける力	○
胸部に受ける力	◎
胸のたわみ	なし
その他の事象	なし※

※ロックオフデバイスの破断があり、破断した破片がダミーに接触した。

Ⅱ 使用性評価試験



国土交通省

クルマの異常を、連ラクダ!



最近、自動車に乗っていたら異常発生、なんてことはありませんでしたか。

そんな時は、車検証を用意して、国土交通省「自動車不具合情報ホットライン」に連絡です。

皆様の声は、車種ごとに、ホームページ上で公開され、

メーカーがきちんとリコールをしたり、メーカーのリコール隠しを防ぐために活用されます。

※チャイルドシートもリコールの対象となります。

ホームページ受付



www.mlit.go.jp/RJ/

フリーダイヤル受付

0120-744-960 (24時間・年中無休)



自動車不具合情報

ホットライン

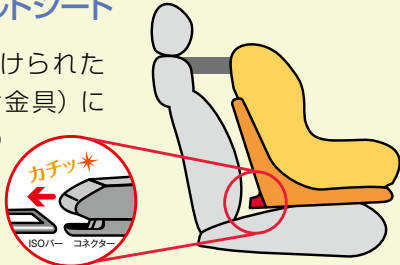
※メーカー・販売店とのトラブルの解決、故障の修理の受付など個人的な相談をする窓口ではありません。

1 取り付け方法

市販されている多くのチャイルドシートは、自動車のシートベルトを用いて座席に固定する方法ですが、最近では共通取付具（ISO-FIX）により自動車側の座席とチャイルドシートを固定するタイプが市販されています。また、2012年7月以降新たに販売される乗用車（乗車定員10人未満）には、ISO-FIXチャイルドシート対応の共通取付具が装備されています。ISO-FIXチャイルドシートは取り付けが簡単なことから、自動車のシートベルトを用いて座席に固定するタイプに比べ、取り付け時のミスユースが少ないとされています。

ISO-FIXチャイルドシート

車の座席に取り付けられたISOバー（取り付け金具）にチャイルドシート側のコネクタとしっかりと接続させます。



ISO-FIXのロゴマークについて

アイソ フィックス
このロゴは、ISO-FIX 固定のチャイルドシートのうち、衝突試験結果がすべて「優」である機種に表示しています。



1. しっかりと固定する

自動車シートベルト固定タイプ

取扱説明書に従いしっかりと固定することが必要です。前向きチャイルドシートの場合は、取り付けられたチャイルドシートの上部に前方向に力を加えても大きく動かないよう（揺れは約30mm以内が目安）しっかりと固定しましょう。ベルトストッパーがある場合、先にチャイルドシートに体重をかけ、車両の腰ベルトのみで固定できるぐらいに車両ベルトを引っ張り、ベルトストッパーで留めるとうまくできます。



2. 注意事項

後部座席に取り付けよう

助手席にエアバッグが装備されている場合に、助手席に後ろ向きチャイルドシートを取り付けることは、極めて危険ですので絶対にやめましょう。

やけどに注意

炎天下での駐車時には、チャイルドシート本体、バックル、ベルトの金具部分などが熱くなり、やけどするおそれがあります。子供を着座させる際には、各部に触れて、確認した上で使用しましょう。



チャイルドシート安全基準マーク

国土交通省の安全基準に適合したものには以下のような型式指定マークか、型式認定マークが製品に表示してあります。なお、2006年10月にチャイルドシートに関する基準見直しが行われ、自動車基準の国際調和の観点から、国連の車両装置などの型式認定相互承認協定（1958年協定）に基づく規則第44号（第4改訂版）と整合が図られました。チャイルドシートを選ぶときは、型式指定マークか型式認定マークがついているか確認しましょう。

2000年1月

基準施行年月 2000年1月

適用 2012年6月30日まで製作された製品

2000/01
UNIVERSAL
9-36Kg



C-1234

汎用チャイルドシートの場合は、
「UNIVERSAL」
車両限定型チャイルドシートの場合は、
「SPECIFICVEHICLE」
兼用型チャイルドシートの場合は、
「COMPATIBLE」

2002年12月

2006年10月

基準施行年月 2006年10月

適用 2006年10月1日以降に型式指定を受けた製品

UNIVERSAL 9-18kg



04***

汎用チャイルドシートの場合は、
「UNIVERSAL」
準汎用チャイルドシートの場合は、
「SEMI-UNIVERSAL」
車両限定型チャイルドシートの場合は、
「RESTRICTED」
特定車両型チャイルドシートの場合は、
「VEHICLE-SPECIFIC」

チャイルドシート固定機能付シートベルト

（ALR〔自動ロック〕付きELR〔緊急ロック〕式シートベルト）

通常はELR機能（エマージェンシー・ロッキング・リトラクター）ですが、シートベルトを全て引き出せばALR機能（自動ロック付巻き取り装置）に切り替わり、巻き込み方向にのみ動き、引き出せなくなります。チャイルドシートの取り付けに緩みが生じにくく、取り付けが比較的容易です。



チャイルドシートの肩ベルトの調整を忘れずに！

～肩ベルトが緩んでいるとお子様はチャイルドシートから抜け出し、肩ベルトが首にかかって窒息する危険があります～

① 肩ベルトがお子様の身体にフィットしているか確認しましょう。

② 小さなお子様を車内に一人にするのは危険です。お子様を置いて車から離れないで下さい。

3. 自動車との適合性

すべてのチャイルドシートが、すべての自動車に取り付けられるわけではありません。チャイルドシートメーカーなどから出されている「車種別チャイルドシート適合表」などを参考に取り付けられるかどうかを確認して、自分の自動車に適合したチャイルドシートを選びましょう。

② 子供の体格による使い分け

チャイルドシートは体重、身長を目安に「乳児用」、「幼児用」、「学童用」と3つの種類に分かれているため、子供の成長に合わせてチャイルドシートを使い分ける必要があります。子供の体格にあった製品を選びましょう。

注：対象となる体重、身長、年齢は目安です。

乳児用

ベビーシートと呼ばれることもあります。

体 重：13kg未満
身 長：70cm以下
年 齢：新生児～1歳くらい

- 乳児は、骨格等が未発達のため、頭部から背中にかけて体全体で支えられるように、乳児用チャイルドシートを使用します。
- 乳児用チャイルドシートは後ろ向きまたは横向きに取り付けます。



幼児用

体 重：9～18kg
身 長：65～100cm以下
年 齢：1歳～4歳くらい

- 幼児が自分で座れるようになったら、幼児用チャイルドシートを使用します。
- 幼児用チャイルドシートは前向きに取り付けます。



学童用

ジュニアシートと呼ばれることもあります。

体 重：15～36kg
身 長：135cm以下
年 齢：4歳～10歳くらい

- チャイルドシートの使用義務は6歳未満ですが、シートベルトが正しく利用できるまでは、学童用シートを必ず使用しましょう。

※学童用は車両のシートベルトの性能が大きく影響するためアセスメントの対象としていません。

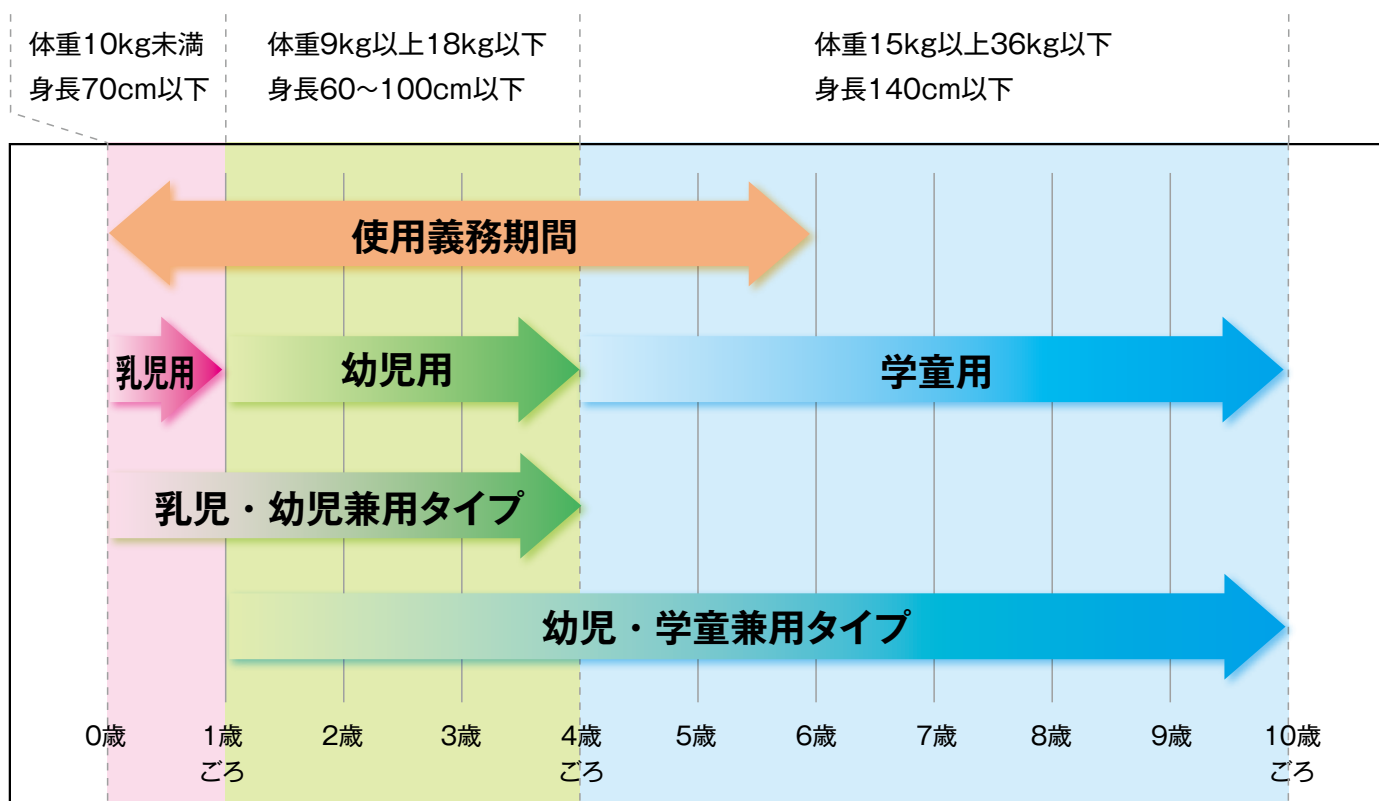


チャイルドシート交換の目安

チャイルドシートは、子供の成長に合わせて変更することが必要になります。

兼用タイプは、装着の仕方或使用方法が使用時期によって異なりますので、変更する時期を間違えないように注意しましょう。

下図はチャイルドシート変更時期の目安です。





I 前面衝突試験

試験方法



台車に固定された試験用シートに子供ダミーを乗せたチャイルドシートを取り付け、その台車を止まった状態から**時速55km**(国の安全基準の速度の1割増)になるように急激に後ろに打ち出すことにより、自動車が前面衝突した場合と同様の衝撃を発生させます。その時、チャイルドシートの取付部等の破損状況、ダミーの頭部や胸部の合成加速度、ダミー頭部の前方への移動量、ダミーの拘束状態の加害性などの項目を計測します。

試験に使う子供ダミー

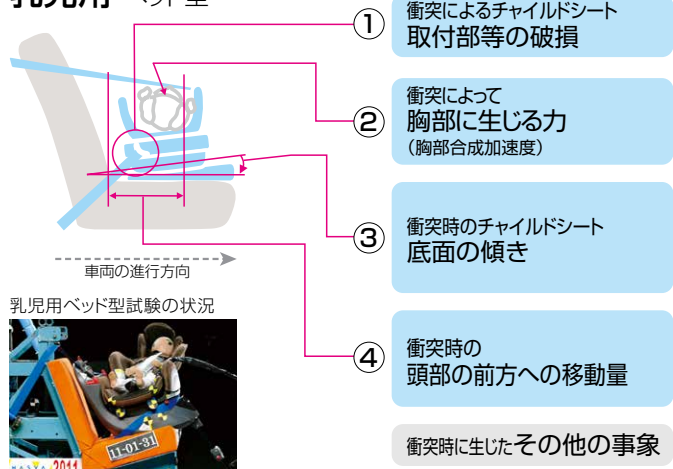
CRABI 6MO 体重：7.9kg
身長：671mm
乳児用ベッド型

TNO P3/4 体重：9.0kg
身長：708mm
乳児用後ろ向き

Hybrid-III 3Y0 体重：15.5kg
身長：945mm
幼児用

評価方法

乳児用 ベッド型



各カテゴリーの①～④の評価結果に応じて総合的に4段階で評価を行います。



4つの項目がすべて◎の場合
(×1つでもある場合は除く。)



4つの項目の中で◎が3つ、○が1つの場合
(×1つでもある場合は除く。)



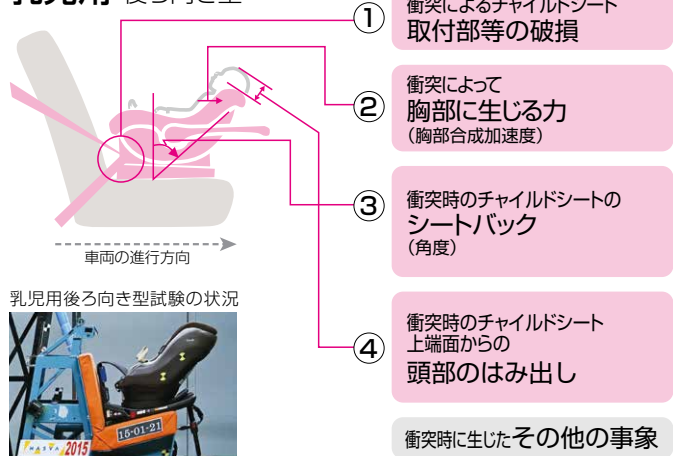
「優」、「良」および「推奨せず」に該当しない場合



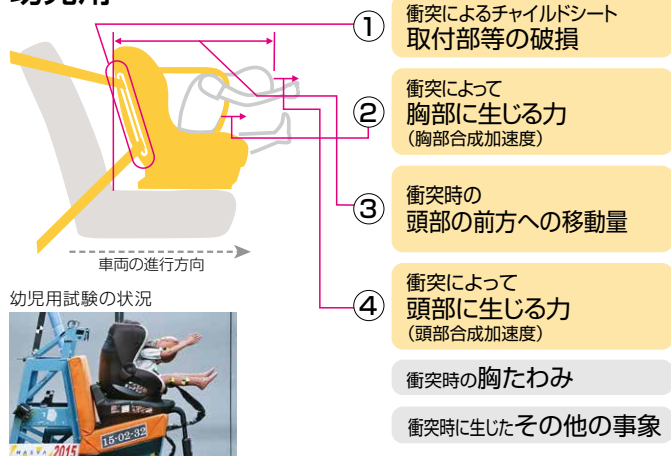
評価項目の中で1つでも×があった場合

「推奨せず」は、より高い安全性能を評価する本試験の観点からは、推奨するに至らないことを表しており、使用不可という意味ではありません。試験対象とした製品は、全て安全基準に適合しており一定レベルの安全性は確保されています。

乳児用 後ろ向き型



幼児用



Ⅱ 使用性評価試験

ママでも簡単、
確実に取り付けられるかを判定しています。

▶ 試験内容の変更について

2015年度より使用性評価試験の試験内容が変更され、評価の方法も変わりました。

2014年度までは、各試験項目の平均点で評価していましたが、**2015年度からは、合計点**で評価します。

2014年度までの評価方法

各項目の**平均点**



2015年度からの評価方法

各項目の**合計点**

▶ 試験方法

チャイルドシートを実際に使用される際、誤った取り付けが多数見受けられます。ユーザーが自動車の座席にチャイルドシートを取り付ける際、確実に取り付けられるように配慮されているかなどを、専門家が判定しています。



▶ 評価方法

項目ごとに5点満点で点数をつけて評価しています。

取扱説明書等

〔取扱説明書〕

- 説明文のわかりやすさ、正確性
- 図版の見やすさ、正確性
- 子供の体格別の使用方法

〔問い合わせ先等〕

- 注意、警告の表記及び問い合わせ先

〔動画等〕

- 動画等での説明

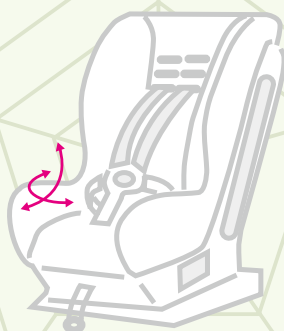
着座のさせやすさ

〔ハーネス〕

- 高さ調節
- 長さ調節（ハーネスの残りシロ等）
- 長さ調節の確認

〔バックル等〕

- 操作性（着座するために付加されている機能を含む）
- ロックの表示



本体表示

〔表示内容〕

- 取付方法のわかりやすさ
- 座席回転防止機構（トップテザー又はサポートレッグ）の操作方法のわかりやすさ
- 表現のわかりやすさ
- その他可動部の操作方法のわかりやすさ
- 装着方法のわかりやすさ

車への装着性

〔固定の確実性〕

- 自動車座席側取り付け具（アンカー）とアーム
- ベースと本体（前向き）
- ベースと本体（後ろ向き）、シートバック角度
- ベースと本体（横向き）

〔座席回転防止機構〕

- サポートレッグ
- テザーストラップ

〔ロックの表示〕

- 自動車の座席とベースとのロック表示
- 座席回転防止機構のロック表示

本体の構造

〔可動機構等〕

- リクライニングの操作性
- その他可動部の操作性
- ISO-FIX
ラップシステム及び座席回転防止機構（トップテザー又はサポートレッグ）の操作性

〔シートカバー〕

- 取付けの確実性

〔収納部〕

- 取扱説明書、装着に使用する付属品の収納

独立行政法人自動車事故対策機構とは



私ども自動車事故対策機構は、人と車の共存を理念として、自動車事故の発生防止及びその被害者への援護のために、次の業務を行っております。



私たちは自動車事故対策の専門機関です。

NASVA（ナスバ）は、自賠責保険・共済の国の運用益事業の主たる実施主体です。

ナスバは、自動車事故被害者を「支える」、自動車事故を「防ぐ」、自動車事故から「守る」の3つの業務を一体的に実施しています。



※固定料金であれば、全国どこからでも3分約9円(税別)で通話することができます。

NASVA とは、独立行政法人 自動車事故対策機構の英訳名 (National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid) の略称で、「ナスバ」と発音します。

試験映像などについてはインターネットでご覧になれます。



独立行政法人 自動車事故対策機構 自動車アセスメント部
〒130-0013 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイスト19階
TEL:03(5608)7587 FAX:03(5608)8610

ホームページ

www.nasva.go.jp/mamoru/

●キーワード検索で

JNCAP



検索